

馬場八幡宮



由緒

正確な記録はないが、八幡宮は古来、源家の氏神として尊崇せられていた神であるので、源平の争乱の頃、源家の流れを汲む鎮西八郎為朝がこの地に城を築き、居住した記録が残されている（肥後国史）ことを考慮すると、為朝が鎮守社とした（1151 年頃）と推察しても不思議ではない。約 860 年前の事である。先年採取した境内の老松の年輪が、五百有余年を数えたことを考え併せても頷ける事である。

石灯籠の古いものに享保十四年（1720）の刻銘が残っている。
後世阿蘇三宮より八宮まで六座の神が併祀されている。

これは、阿蘇開拓の祖神を尊ひ、合祀されたものと思われるが、年代は不詳である。

【馬場八幡宮立て看板より抜粋】

阿蘇市議会活動状況
(H26年8月～10月)

- ◆ 8月4日 -----
熊本阿蘇幹線道路整備促進期成会総会
- ◆ 8月7日 -----
阿蘇地域道路整備に関する要望活動（県庁）
- ◆ 8月18日 -----
第4回阿蘇市議会臨時会（議案1件可決、報告2件）及び議会運営委員会
- ◆ 8月19日 -----
熊本県市議会議員研修会（KKRホテル）
（同志社大学村田学長による『変動する国際情勢と日本の課題』と題し、講演が行われた。）
- ◆ 8月25日 -----
議会活性化特別委員会
- ◆ 8月29日～9月11日 -----
第5回阿蘇市議会定例会
議案等35件（報告2件、議案20件、決算認定13件）可決・認定他、請願1件保留
- ◆ 10月7日 -----
第6回阿蘇市議会臨時会（議案1件可決、報告1件）及び全員協議会
- ◆ 10月10日 -----
阿蘇市町村議員研修会（小国町）
（山梨学院大江藤教授による『住民自治の根幹としての議会』と題し講演が行われた。）
- ◆ 10月16日～17日 -----
阿蘇郡市正副議長事務局研修（大分）
- ◆ 10月17日 -----
阿蘇市議会経済常任委員会視察（武雄市）



湯浅 正司
園田 浩文
阿南 善範
井手 明廣
古澤 國義
大倉 幸也
田中 弘子

阿蘇の草原の薄も野山の紅葉とともに黄金色に輝き寒風吹く候、御嶽山の噴火の惨状は同じ活火山を持つ市にとって、防災・農業・観光と心配な所です。
議員も来年1月末に改選となるわけですが、4年間のご愛読に広報委員一同感謝申し上げます。より多くの皆様に読んでいただける議会だよりになったかなと自問自答しているところです。
地方創生という名の下、皆様の日々1日がより良きものとなるよう、また「かるでら」の紙面で会えることを祈念申し上げます。広報委員任期中のお礼の言葉と致します。